

第40回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会 要 項

2017年10月13日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という）

2. 後援（予定）

愛知県 愛知県教育委員会 公益財団法人愛知県体育協会 名古屋市 名古屋市教育委員会
一般財団法人名古屋市体育協会

3. 主管

愛知県スケート連盟

4. 会場

日本ガイシ スポーツプラザ ガイシアリーナ

〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵衛町5-1-5 TEL : 052-614-6211

※競技会に関することは、会場への問い合わせをしないこと。

5. 競技距離

女子 500m 1000m 1500m 3000mスーパーファイナル

男子 500m 1000m 1500m 3000mスーパーファイナル

6. 日程

2017年12月15日（金）

代表者会議 18:00（日本ガイシ スポーツプラザ ガイシアリーナ 会議室）

2017年12月16日（土）

公式練習 9:30-10:20

開会式 10:45

競技開始 11:00 女子1500m 男子1500m 女子500m 男子500m

2017年12月17日（日）

公式練習 8:30-9:20

競技開始 10:00 女子1000m 男子1000m 女子3000mスーパーファイナル 男子3000mスーパーファイナル

閉会式 15:00（予定）

7. 競技方法

(1) 国際スケート連盟ショートトラックスピードスケート競技規則（以下、「ISU規則」という。）、本連盟ショートトラックスピードスケート競技規則並びに本大会要項による4距離の総合得点競技とする。

(2) トラックは標準ショートトラックとする。

(3) 各距離（3000mスーパーファイナルを除く）ともISU規則第295条2項に従ってラウンドを編成し、エリミネーション方式によって次のラウンドへは各組の1位、2位、若しくは3位の者が進出する。

(4) 1500mの最初のラウンドはシーディングリストに従って編成する。

ア) シーディングリストの作成

① 本年度のISUショートトラックスピードスケートワールドカップ第1戦から第4戦に派遣された者を本年度の全日本距離別ショートトラックスピードスケート選手権大会の結果に従って順位づける。

② 他の者は、本年度の全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の総合順位に従って①に続く。

イ) 各組はISU規則第296条4項に従って編成し、組のスタート順は抽選により決定する。

ウ) 以後の編成はISU規則第296条を準用する。

(5) 各距離とも決勝レースはA及びBとする。ただし、3000mスーパーファイナルを除く。

(6) 3000mスーパーファイナルは、先に行われた決勝後の決勝得点に基づいて得点上位8位と8位タイまでの者のみが出場できる。

(7) 各距離の順位はISU規則第295条5項から8項に従って決定する。

(8) 最終順位は、ISU規則第295条9項に従って決定する。

8. 表彰

(1) 得点合計の1位の者にカップ（持ち回り）、賞状及びメダルを、2位及び3位の者に賞状及びメダルを、4位から6位までの者に賞状を授与する。

- (2) 各距離1位から3位までの者に賞状及びメダルを授与する。ただし、3000mスーパーファイナルを除く。
(3) 得点合計の1位から3位までの者にフジTV杯を授与する。

9. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者であって、次の各号いずれかに該当する男女35名以内を参加有資格者とし、男女とも各5名の予備リスト者を置く。
ア) 本年度ISUショートトラックスピードスケートワールドカップ第1戦から第4戦のいずれかに派遣された者
イ) 本年度の全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会の総合成績の上位者
(2) 予備リスト者(参加申込をしている者に限る)にあつては、参加申込締切時に参加有資格者の参加申込に欠員があつた場合に限りその優先順に従つて繰り上げられるものとし以後の繰り上げはしない。

10. 参加申込

- (1) 参加有資格及び予備リスト者にあつてはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト(以下、「サイト」という。)で申込むこと。
ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知(以下、「受理通知」という。)を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記(1)ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)
エ) 予備リスト者の参加申込は繰り上げられた者のみ有効なものとする。この場合、参加申込状況を公表することにより当該参加申込が有効であるか否かが決定されたものとし当該者には通知はしない。
オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届書(本連盟ホームページからダウンロードすること)を提出すること。
カ) 大会事務局
〒494-0006 愛知県一宮市起字用水東257 鈴木 晃 宛
E-mail: skating.aichi@gmail.com
連絡は基本的に E-mail だけで行う。(写真添付可) 緊急の場合のみ TEL 050-3166-7372 (榑)
本連盟事務局
〒150-8050 (公財)日本スケート連盟 (郵便番号の記載により、住所の記載は不要)
TEL: 03-3481-2351 FAX: 03-3481-2350 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp
キ) 参加申込状況は、参加申込締切後直ちに本連盟ホームページに公開する。
(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。予備リスト者は繰り上げが決定してから参加申込料を銀行振込みで支払う(12月11日(月)までに支払う。)。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める場合は参加申込料振込明細書(本連盟ホームページからダウンロードすること)を大会事務局へメール送付すること。
ア) 参加申込料 1名につき 10,000 円
イ) 振込先
金融機関名: みずほ銀行 豊田支店 (店番458)
口座番号: 普通口座 1727785
名義: 愛知県スケート連盟スピード部 榑 聡(サカキ サトル)宛
ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、次に挙げる者はこの限りではない。
① 予備リスト者で繰上げされなかった者
② 本連盟が認めたもの
エ) 前記(2)ウ)ただし書きに該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
(3) 申込締切日 2017年12月4日(月)正午 ※受付開始 2017年11月27日(月)
(4) 中学生にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
(5) 参加申込が遅延した者(申込締切までに参加料が受理されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

ホテル・交通手段は下記で斡旋するので各自で手配すること。

株式会社 トヨタツーリストインターナショナル 団体営業部 スポーツ健康コミュニケーション室
TEL : 0565-37-3100 FAX : 0565-37-3103

12. その他

- (1) 本競技会中（6. の全日程中）の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (2) 参加者はスポーツ傷害保険に必ず加入していること。
- (3) カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。
- (4) ブレードチェックは12月16日（土）の公式練習開始前までに実施する。
- (5) 有料練習は次のとおりとする。
 - ア) 日程（12/13～15の3日間予定）は、本連盟ホームページに掲載する。（後日）
 - イ) 滑走料 1名につき1,000円/回
- (6) 本競技会および第28回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会（5本）、2017-2018 I S U ショートトラックスピードスケートワールドカップ派遣選手選考競技会（6本）の成績により、次の競技会の派遣選手を選考する。
 - ア) 第23回平昌冬季オリンピック代表選手
 - イ) 2018 I S U 世界ショートトラックスピードスケート選手権大会
- (7) 第29回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会の参加有資格者は、本競技会と第4回ジャパントロフィーショートトラックスピードスケート選手権大会本競技会の成績により、それぞれの競技会において、3000mを除く3種目の総合ランキングに選出ポイント表（ショートトラック 1000 点ポイント）に従ってポイントを与え、全日本選手権は50%、ジャパントロフィーは100%として、2競技会を合計した1500満点のランキングを作成し、その上位の者から35名になるまで選出する。但し、2競技会の合計獲得ポイントが同点の場合はジャパントロフィーの順位上位者を優先する。予備リストとして男女各10名を選出する。

なお、不慮の怪我や病気など、医師の診断により全日本選手権及びジャパントロフィーに出場不可能の場合、出場した全日本選手権及びジャパントロフィーの総合順位16位以内の選手は参加資格（35名の範囲内へ）を与える。ただし、全日本選手権およびジャパントロフィーの大会申し込み締め切りまでに診断書・理由書を提出しスピード委員会承認された者とする。
- (8) 2018世界ショートトラックスピードスケート選手権大会に派遣された者は、上記（7）で示す有資格者に含まれる。
- (9) ドーピング検査について
 - ア) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
 - イ) 未成年者（20歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
 - ウ) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - エ) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。